

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社音通 上場取引所 東
 コード番号 7647 URL <http://www.ontsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	8,097	△2.9	105	△20.3	87	△15.9	11	△79.1
30年3月期第2四半期	8,341	△6.3	132	△36.9	103	△41.5	55	△36.4

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 11百万円(△79.3%) 30年3月期第2四半期 55百万円(△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	0.06	0.06
30年3月期第2四半期	0.29	0.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	10,854	3,348	30.2
30年3月期	10,725	3,354	30.5

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 3,272百万円 30年3月期 3,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
31年3月期	—	0.12	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,900	0.5	325	1.9	273	0.1	115	10.8	0.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期2Q	198,996,645株	30年3月期	198,584,645株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	5,001,410株	30年3月期	5,001,405株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期2Q	193,767,307株	30年3月期2Q	194,158,075株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は8,097,369千円（前年同四半期比2.9%減）、営業利益は105,626千円（前年同四半期比20.3%減）、経常利益は87,310千円（前年同四半期比15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,552千円（前年同四半期比79.1%減）であり、セグメントの業績は次の通りであります。

a. 食料品・生活雑貨小売事業

当セグメントでは、「FLET'S」及び「百圓領事館」等の総合100円ショップ並びに食品スーパー「F MART」を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の11店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
平成30年4月26日	FLET'S アプロ堺店	堺市堺区
平成30年5月1日	FLET'S ビブレ明石店	兵庫県明石市
平成30年5月18日	FLET'S アコレ宮戸店	埼玉県朝霞市
平成30年5月18日	FLET'S アコレ水谷東店	埼玉県富士見市
平成30年5月24日	FLET'S アプロ松ノ浜店	大阪府泉大津市
平成30年5月25日	FLET'S アルク安岡店	山口県下関市
平成30年6月1日	FLET'S WILLIG 白井店	千葉県白井市
平成30年7月5日	FLET'S アプロ寝屋川店	大阪府寝屋川市
平成30年7月26日	FLET'S サンディ堺菩提町店	堺市東区
平成30年9月1日	FLET'S イズミヤ上新庄店	大阪市東淀川区
平成30年9月7日	FLET'S アプロ中宮店	大阪市旭区

一方で、FLET'S 四辻店、FLET'S なかもず店、FLET'S 布施店、FLET'S 鳳店、FLET'S 南草津店、百圓領事館府中若松店、並びにF MART 菩提町店、F MART 北鈴蘭台店が閉店いたしました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗159店舗、同FC店舗6店舗、食品スーパー「F MART」直営店舗2店舗の合計167店舗を運営しております。

100円ショップにおきましては、既存店のリニューアルと新店オープンによる収益拡大策を推し進めている反面、食品スーパーにおきましては規模の縮小などの影響もあり業績の不振が続いております。

その結果、当セグメントは、売上高は6,049,331千円（前年同四半期比6.9%減）、セグメント損失（営業損失）は27,837千円（前年同四半期は15,925千円の利益）となりました。

b. カラオケ関係事業

当セグメントでは、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸並びに卸売事業を行っております。

カラオケ業界においては、ナイト市場の漸減傾向が依然として続いているものの、カラオケボックス市場においては増加傾向であり、業者間における激しい競争が続いております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、販売売上が好調であるとともに、レンタル資産の減価償却費負担が減少したことなどにより、売上高は1,168,962千円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント利益（営業利益）は86,915千円（前年同四半期比97.3%増）となりました。

c. スポーツ事業

当セグメントは、スポーツクラブ「JOYFIT」及び、ホットヨガスタジオ「LAVA」を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における新規出店店舗は、次の2店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
平成30年7月16日	JOYFIT 24 阪急富田駅前	大阪府高槻市
平成30年9月1日	JOYFIT 24 大正区役所前	大阪市大正区

当第2四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT 24」を13店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗運営しており、当連結会計年度末までに5店舗の新規オープンを予定しております。

スポーツジムの店舗数が増加することにより収益が拡大する一方で、急ピッチな新規店舗開発による当初費用負担の増加が業績に影響を与えております。

その結果、当セグメントは、売上高は644,659千円（前年同四半期比29.0%増）、セグメント利益（営業利益）は105,030千円（前年同四半期比3.7%減）となりました。

d. I P事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸並びにコインパーキング「T. O. P. 24h」の運営をしております。

当第2四半期連結累計期間における賃貸店舗と賃貸住宅の新規設置はなく、コインパーキング「T. O. P. 24h」の新規出店店舗は、次の4店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
平成30年4月3日	T. O. P. 24h 東成複合施設用	大阪市東成区
平成30年4月7日	T. O. P. 24h 生野東②	大阪市生野区
平成30年4月7日	T. O. P. 24h 生野東③	大阪市生野区
平成30年4月23日	T. O. P. 24h なかもず②	堺市北区

コインパーキング事業におきましては、当第2四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして60ヵ所692車室のコインパーキングを運営しております。

近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営をしておりますが、近隣への競合店舗の進出などにより競争が激化しております。また、新規店舗のオープンに伴う当初費用負担の増加や、物件開発及び営業力強化のための人件費が増加した結果、当セグメントは、売上高は234,416千円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント損失（営業損失）は22,994千円（前年同四半期は2,166千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

流動資産は、キャッシュ・ポジションの調整を行ったことなどにより、4,665,069千円（前連結会計年度末比313,566千円増加）となりました。これは主として、金融機関からの資金の借入などにより、現金及び預金が310,266千円増加したことなどによります。

固定資産は、設備投資の進捗が遅れがあり、6,181,510千円（前連結会計年度末比182,058千円の減少）となりました。これは主として、賃貸資産（純額）が75,177千円、のれんが37,896千円、建設協力金が30,725千円、建物及び構築物（純額）が27,571千円減少したことなどによります。

繰延資産は、8,358千円（前連結会計年度末比2,213千円の減少）となりました。

この結果、総資産は10,854,938千円（前連結会計年度末比129,294千円の増加）となりました。

b. 負債

流動負債は、3,201,655千円（前連結会計年度末比42,265千円の減少）となりました。これは主として、商品仕入の増加や金融機関からの資金の借入などにより、1年内返済予定の長期借入金が62,256千円、支払手形及び買掛金が56,810千円増加する一方で、1年内償還予定の社債が65,000千円、資産除去債務が33,315千円、未払法人税等が18,919千円、未払金が17,506千円減少したことなどによります。

固定負債は、4,304,292千円（前連結会計年度末比177,006千円の増加）となりました。これは主として、金融機関からの資金の借入により長期借入金が179,036千円増加したことなどによります。

この結果、総負債は7,505,947千円（前連結会計年度末比134,740千円の増加）となりました。

c. 純資産

純資産は、3,348,990千円（前連結会計年度末比5,446千円の減少）となりました。これは主として、資本金及び資本剰余金が、ストックオプションの権利行使による新株発行によりそれぞれ4,612千円増加し、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上で11,552千円増加する一方、配当金の支払で23,229千円減少した結果11,677千円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想は、平成30年5月10日付の「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,470	1,956,737
受取手形及び売掛金	483,946	483,464
商品及び製品	1,832,870	1,825,198
原材料及び貯蔵品	1,165	1,371
前渡金	11,040	7,808
前払費用	195,223	224,814
預け金	123,392	127,650
その他	63,335	44,151
貸倒引当金	△5,941	△6,126
流動資産合計	4,351,503	4,665,069
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	1,415,542	1,340,364
建物及び構築物(純額)	1,505,671	1,478,100
土地	868,533	870,255
その他(純額)	801,292	789,739
有形固定資産合計	4,591,039	4,478,459
無形固定資産		
のれん	150,224	112,328
その他	22,995	19,328
無形固定資産合計	173,219	131,656
投資その他の資産		
投資有価証券	24,513	25,334
建設協力金	307,769	277,044
差入保証金	1,007,007	1,005,841
繰延税金資産	126,268	126,792
その他	142,383	146,597
貸倒引当金	△8,633	△10,216
投資その他の資産合計	1,599,309	1,571,393
固定資産合計	6,363,568	6,181,510
繰延資産	10,572	8,358
資産合計	10,725,643	10,854,938

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,302,212	1,359,022
1年内返済予定の長期借入金	1,022,873	1,085,129
1年内償還予定の社債	65,000	—
未払金	211,563	194,056
1年内支払予定の長期割賦未払金	346,573	333,076
未払法人税等	56,278	37,358
資産除去債務	53,745	20,430
その他	185,674	172,580
流動負債合計	3,243,920	3,201,655
固定負債		
社債	960,000	960,000
長期借入金	1,965,983	2,145,019
長期割賦未払金	640,702	632,720
役員退職慰労引当金	132,296	137,517
退職給付に係る負債	115,259	119,174
資産除去債務	79,359	80,123
その他	233,684	229,737
固定負債合計	4,127,285	4,304,292
負債合計	7,371,206	7,505,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,648,832	1,653,445
資本剰余金	1,156,789	1,161,402
利益剰余金	650,287	638,610
自己株式	△180,687	△180,687
株主資本合計	3,275,222	3,272,770
新株予約権	79,214	76,220
純資産合計	3,354,437	3,348,990
負債純資産合計	10,725,643	10,854,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	8,341,160	8,097,369
売上原価	5,416,583	5,228,414
売上総利益	2,924,577	2,868,955
販売費及び一般管理費	2,791,979	2,763,328
営業利益	132,598	105,626
営業外収益		
受取利息	5,081	4,161
受取配当金	640	—
持分法による投資利益	593	820
受取保険金	1,250	1,867
その他	2,315	5,246
営業外収益合計	9,881	12,095
営業外費用		
支払利息	19,249	16,611
支払保証料	2,016	1,534
社債発行費償却	2,268	1,843
その他	15,102	10,422
営業外費用合計	38,635	30,411
経常利益	103,843	87,310
特別利益		
新株予約権戻入益	358	677
特別利益合計	358	677
特別損失		
固定資産売却損	645	—
固定資産除却損	1,087	313
店舗閉鎖損失	1,282	44,952
関係会社株式売却損	—	1,639
特別損失合計	3,015	46,905
税金等調整前四半期純利益	101,187	41,083
法人税、住民税及び事業税	43,286	30,088
法人税等調整額	2,154	△557
法人税等合計	45,440	29,530
四半期純利益	55,747	11,552
非支配株主に帰属する四半期純利益	389	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,357	11,552

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	55,747	11,552
四半期包括利益	55,747	11,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,357	11,552
非支配株主に係る四半期包括利益	389	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	101,187	41,083
減価償却費	416,151	424,889
のれん償却額	42,267	42,470
社債発行費償却	2,268	1,843
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,696	2,652
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△17,129	3,914
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,348	5,220
受取利息及び受取配当金	△5,721	△4,161
支払利息	19,249	16,611
固定資産売却損益(△は益)	645	—
店舗閉鎖損失	1,282	44,952
売上債権の増減額(△は増加)	△10,591	△21,963
たな卸資産の増減額(△は増加)	△80,196	△2,560
仕入債務の増減額(△は減少)	75,820	72,985
関係会社株式売却損益(△は益)	—	1,639
その他	△81,928	△14,617
小計	475,348	614,960
利息及び配当金の受取額	5,638	4,160
利息の支払額	△18,980	△16,510
法人税等の還付額	23,024	127
法人税等の支払額	△39,555	△49,449
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,475	553,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△209,483	△191,260
有形固定資産の売却による収入	12,038	25
有形固定資産の除却による支出	△710	—
長期貸付けによる支出	—	△300
長期貸付金の回収による収入	120	213
建設協力金の回収による収入	28,468	27,225
差入保証金の差入による支出	△3,958	△23,660
差入保証金の回収による収入	20,997	14,920
預り保証金の返還による支出	△1,242	△7,618
預り保証金の受入による収入	1,924	26,275
のれんの取得による支出	—	△4,573
資産除去債務の履行による支出	△6,006	△17,156
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	2,342
その他	△233	△8,923
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,086	△182,489

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	398,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△721,226	△555,208
社債の償還による支出	△65,000	△65,000
割賦債務の返済による支出	△190,654	△199,335
リース債務の返済による支出	△18,399	△24,708
株式の発行による収入	7,786	6,909
配当金の支払額	△23,197	△23,055
自己株式の取得による支出	△180,635	△0
その他	△148	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△793,475	△60,536
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△506,085	310,264
現金及び現金同等物の期首残高	1,831,407	1,366,044
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,325,322	1,676,308

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,495,083	1,117,372	499,724	228,980	8,341,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58	44,516	—	28,253	72,828
計	6,495,141	1,161,889	499,724	257,234	8,413,989
セグメント利益又は損失(△)	15,925	44,057	109,038	△2,166	166,855

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	166,855
セグメント間取引消去	14,472
全社費用(注)	△48,729
四半期連結損益計算書の営業利益	132,598

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,049,331	1,168,962	644,659	234,416	8,097,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76	442	—	28,241	28,760
計	6,049,408	1,169,404	644,659	262,658	8,126,130
セグメント利益又は損失(△)	△27,837	86,915	105,030	△22,994	141,115

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	141,115
セグメント間取引消去	14,438
全社費用(注)	△49,926
四半期連結損益計算書の営業利益	105,626

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。